

若狭健康福祉センターのエイズ相談・HIV検査によるこそ

若狭健康福祉センターでのエイズ相談・HIV検査の流れをご紹介します。



毎月第1・3月曜日
9:00~10:00に、正面玄関
を入ったところに案内看板
が出ています。





直接、2階へお上がりください。



2階へ上がると、正面に受付があります。右側に問診をする予診室、左側に採血室があります。



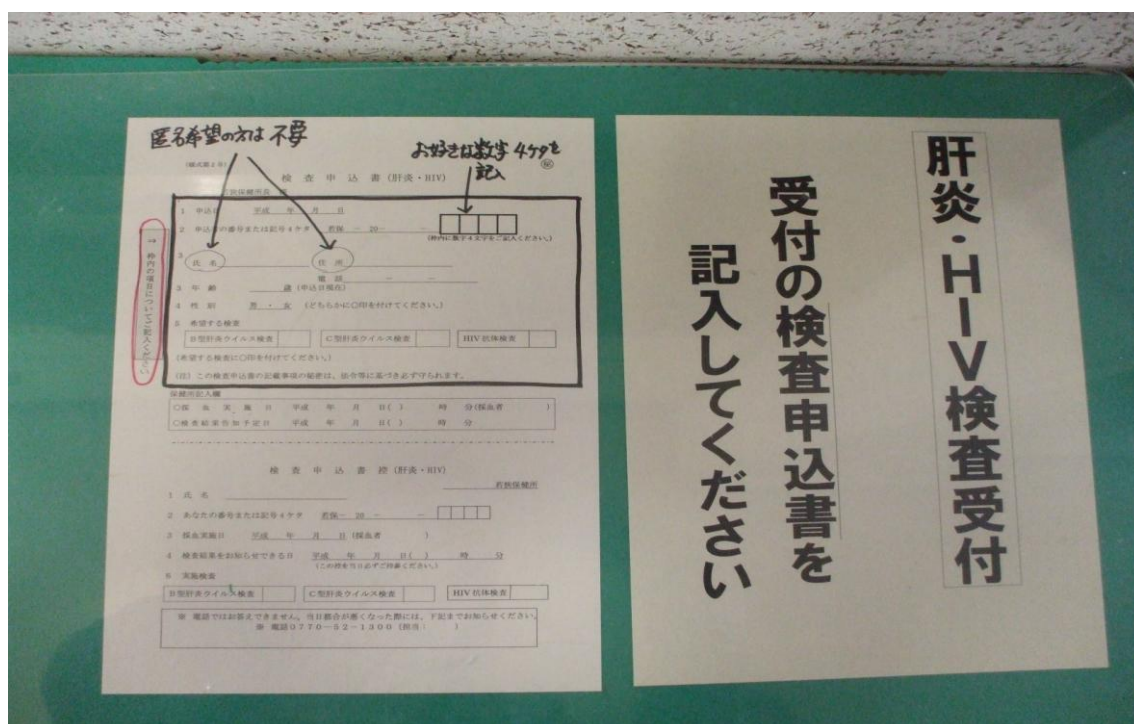
受付の左側にあります。



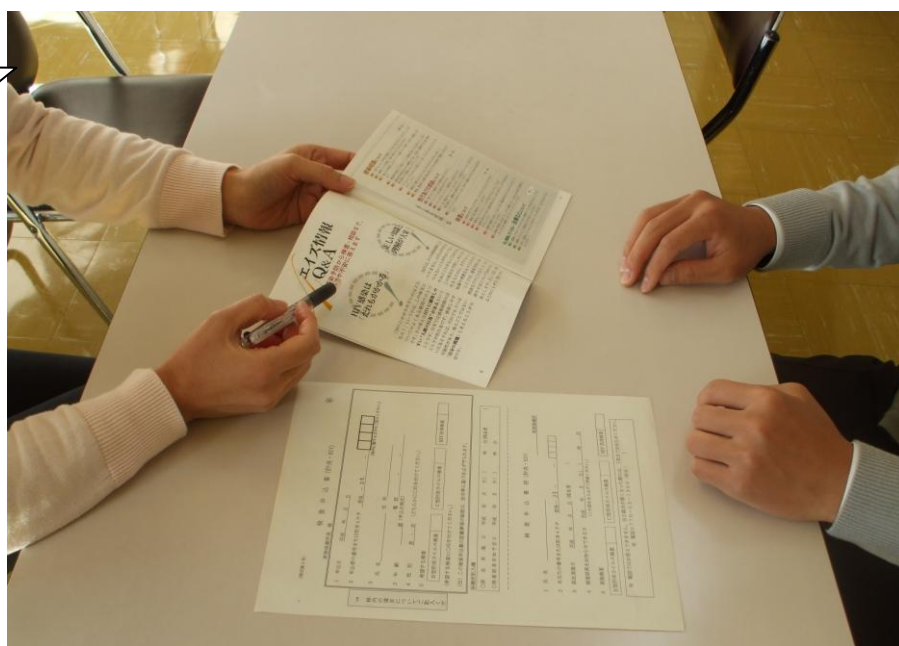
受付の右側にあります。



受付で検査申込書を記入してください。匿名で相談、検査が受けられますので、お名前の代わりに暗証番号（4桁の数字）を書いていただきます。記入が終わりましたら、廊下のソファに座ってお待ちください。担当職員が声をかけます。



予診室で、保健師が問診をします。感染の機会があった時期と内容をお尋ねします。また、不安なことや気になることがあれば何でもお尋ねください。相談のみも受けられます。



問診が終わると、次は採血です。採血室にご案内します。保健師が採血をします。

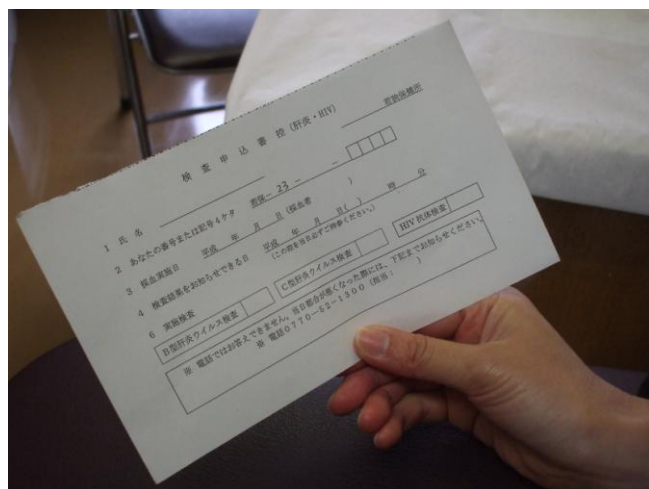


採血管 2 本分の採血をさせていただきます。
(全量で 9ml)



最後に、検査申込書の控えをお渡しします。
検査の結果は 1 週間後に分かりますので、1
週間後に再度来所していただき、結果をお伝え
します。来所日時は、予約していただきます。

検査の結果を聞きに来られる時は、
必ず検査申込書の控えをお持ちくだ
さい。



以上で検査は終了です。ここまでの所要時間は 15 分程度です。

- ※1 週間後、検査の結果を聞きに来られた時には、直接 2 階へお上がりいただき、廊下のソファでお待ちください。
- ※電話では本人確認ができませんので、検査の結果をお伝えすることができません。



○エイズへの無関心・無知が感染を拡大させています！

日本では、1日に約4人が新たにHIVに感染したり、エイズを発症したりしています。福井県でも毎年のようにHIV感染者やエイズ患者の報告があり、昨年は過去最高の8件の報告がありました。HIV感染の8割以上が性行為によるもので、誰もが感染する可能性があります。

○HIV感染は予防できます！

一番の予防策はコンドームを正しく使うことです。あなたのパートナーが絶対に感染していないと言い切れますか？避妊のためだけでなく、エイズなど性感染症予防のために必ずコンドームをつけましょう。

○HIV感染しているかどうかは検査をしないとわかりません！

感染の心配のある方は、自分のため、パートナーのためにも健康診断を受けるつもりで一度検査を受けましょう。血液検査で感染の有無がわかります。

エイズ相談・検査が受けられる場所のご案内

- ◆[福井県各健康福祉センターはコチラ](#)
- ◆[京都府中丹東保健所はコチラ](#)
- ◆[滋賀県高島保健所はコチラ](#)